

VRなら 低コストでどんなテイストのお部屋もイメージできる
100万点以上の家具をアレンジ『VR ホームステージング』を導入
～不動産情報サイト「ノムコム」で提供を開始～

VR(ヴァーチャルリアリティ)コンテンツのプラットフォームを提供するナーブ株式会社(本社:東京都千代田区/代表取締役:多田 英起)は、開発した『VR ホームステージング』を、野村不動産アーバンネット株式会社(本社:東京都新宿区/代表取締役社長:前田 研一)が運営する不動産情報サイト「ノムコム」の新機能として、2017年12月5日(火)より提供を開始しました。まずは首都圏の物件に導入いたします。

■低コストで販売物件の価値を高める『VR ホームステージング』とは

ホームステージングとは、物件に家具や小物を搬入・配置し部屋の魅力を引き立たせることで物件の価値を高めることを指します。単なるモデルルームではなく、物件の特徴を活かしながら、実際に購入や入居を検討しているお客様の日常生活がイメージできるインテリアにまとめることで購入決定へ進みやすくなります。

『VR ホームステージング』は、VR コンテンツ化した物件画像に3DのCG家具データを配置することで実現しました。搬入・搬出などのコストをかけず、また好みのテイストに合わせたインテリアをVRで内見することができます。



家具配置前の VR 画像



ホームステージングにより暮らしをイメージしやすくなる

■顧客に様々なパターンのレイアウト提案が可能

『VR ホームステージング』では、リアルなホームステージングがこれまで抱えていた、家具購入や設置等のコストが高み実施できる物件数が限られることや、「その場で確認できるのは1パターンのみ」といった制約が無くなり、より多くの物件で様々なパターンを提案することができます。(*1) 物件購入者にとっても実際の生活イメージを持つことができ、成約にも大きく貢献します。

(*1…今回の導入では当面1パターンの提案となります)

■『VR ホームステージング』の仕組み

制作のフローとしては、ナーブがVR化した部屋の画像データに、100万点を超える家具の3Dデータを保有する株式会社リビングスタイル(本社:東京都新宿区/代表取締役:井上 俊宏/坂本 尊志)が提供する家具のCG画像を配置していきます。

PCのブラウザ上で360°静止画として確認できるほか、スマホでアクセスした場合はVR表示を選択でき、簡易型VRゴーグルで閲覧すると上下左右を見回しヴァーチャルに内見することができます。

■今後の展開

野村不動産アーバンネットとナーブでは、今回の導入をファーストステップとして、今後機能改善、ユーザインターフェースの向上に努めながら、対象物件数を増やしていく予定です。

<ナーブ株式会社について>

「人々のライフスタイルを変革するサービスの実現」を目的に2015年10月に創業。創業前の2013年からVRの開発に着手し、「観て楽しむVRコンテンツ」を「体験型のVRコンテンツ」に実現した経験を活かして、不動産事業・観光事業・ブライダル事業など、様々な事業分野で利用可能な企業向けVRコンテンツ配信プラットフォーム「ナーブ・クラウド」を開発しました。

ナーブ・クラウドは、VRコンテンツの収集・管理・配信のための共通的な機能群を備えており、開発キットを用いて様々なアプリケーションと統合することが可能です。

【会社概要】

会社名: ナーブ株式会社
代表取締役: 多田 英起 (ただ ひでき)
本社所在地: 東京都千代田区大手町 1-6-1 大手町ビル 465 区
設立: 2015年10月
資本金: 361百万円
事業内容: VR(ヴァーチャルリアリティ)コンテンツのプラットフォームの提供
URL: <http://www.nurve.jp>
LP URL: <http://homestaging.nurve.jp/>

本リリースに関するお問合せ

ナーブ広報事務局 担当:岩尾(いわお)

TEL:03-5411-0066 FAX:03-3401-7788 携帯:080-5983-2471 e-mail:press@nurve.jp